様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	福島県		市町村名 平田村				地区名			上蓬田地区				面積	150ha	
交付期間	平成19年度~平成23年度		事後評価等	事後評価実施時期 平成23年原			交付対		村象事業費		744百万円	国費率	率	39.8%		
1)事業の実施状況				事業名												_
	当初計画に 位置づけ、 実施した事業	基幹事業	道路事業(村道三斗蒔切山線、村道山田大石線、村道揚土上宿線、村道横森線)、公営住宅等整備事業(上蓬田住宅団地)													
		提案事業	地域創造事業(観光交流センター)、事業活用調査(事業効果検証、事後評価調査)、まちづくり活動推進事業(まちづくり啓発事業)													
			事業名							削除/追加の理由				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		
	当初計画から	基幹事業	なし													
	削除した事業	提案事業	なし													
	新たに追加した事業	基幹事業	なし													
		###	tol													
		提案事業							L.							
	交付期間 の変更	当 初 変 更	平成1	9年度~平成	^{223年度} 交付期間の変更による 指標、数値目標への				なし							
2)都市再生整備計画 に記載した目標を 定量化する指標 の達成状況		指標			従前	211 1111 1111 1111 1111 1111	目標	200000000000000000000000000000000000000	数	值	目標	1年以内		効果発現要		フォローアップ
				単位		基準年度		目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見る	스	(総合所見 都市再生整備計画により		予定時期
	指標1	平田村交流人	VП	人/年	70,011	H17	95,000	H23		97,061	0	なし		駅観光交流センターは、村り、農産物や村内観光施設 機能を担うこととなり、評価	の交流拠点とな などの情報発信	
	指標2	今後の定住意	今後の定住意向		55	H17	60	H23		60	0	あり なし		住宅団地とその周辺の道 が定住意向の向上につなか できる。		
	指標3	年間商品販売額		万円/年	405,000	H14	420,000	H23		290,485	×	あり なし	•	交流観光センターの整備に ぎわい創出は図られたもの 区への効果は、見られなか	の、中心商業街	
	指標4											あり なし				
	指標5											あり なし				
3)その他の数値指標 (当初設定した数値 目標以外の指標)に よる効果発現状況		指 標		単位	従前	直 基準年度	目標的	***************************************	数 モニタリング	値 評価値	目標 達成度	1年以内達成見記		効果発現要 (総合所見		フォローアップ 予定時期
	その他の 数値指標1			万円	0	H21				151,449		1		観光交流来訪者拡大のための地域づくりにより、村の産業と連動した商品販売額の増加は、地域経済の活性化を示すものであり、村全体への波及効果が期待でき、評価できる。		
	その他の															
4)定性的な効果 発現状況	その他の 道の駅ひらた検討委 まり、現在は、地元生	┃ 員会および平田 産者が中心とな	日地区地場産品振 いり、道の駅の地	長興検討会を母 域振興施設の	}体とし、「ひらたミ 運営に従事してい	ニ直売所」の社 る。あぶくま高	t会実験により道の 原道路平田ICの使		 場産品販売の動作 村の玄関口として	 調査を実施した。 の景観整備とまち	生産農家からの意見 づくりにより平田村の	見として、地場 DPRを進め、	産品の 交流人	PRと販売の窓口として道の駅に 口の拡大につながるものとして(における地場産品の 住民主体による活動	直売所設置の要望が高 が行われている。
5)実施過程の評価			実施内容					実施状況					今後の対応方針等 一機続し、交流人口拡大のための取組を実施する。			
	モニタリ	ング	ジュピアランドひらた来場者数				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●					
	住民参 プロセ		道の駅地域振興施設の運営					都市再生整備計画に記載し、実施できた				迷続して	して、広域連携、情報発信、イベント開催、村のPRを行う。			
	持続的なま		平田IC愛護会によるまちづくりに関する取り組みの継続					都市再生整備計画に記載し、実施できた					参加と住民協働でのまちづくりを推進し、住民主導の地域づくりを実 持続可能なまちづくりを進める。			